

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念を掲げ、職員はそれを念頭に置いてサービスを提供している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の祭りに手作りの作品を提供するなど、ささやかなつながりは継続している。	「現状を維持してください」 「できている」 「地域との関係性構築には地道な取り組みの継続が大切だと思います」 「地道な活動ほど大変な事はありませんが、ささやかでも継続をお願いいたします。」		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ対策のため中止していた会議を再開し、取り組みの報告を行っている。頂いた意見は事業所内で再度話し合っている。	「現状報告、行事や事故についての報告を受けている」 「議事録を拝見いたしました。ありがとうございます」 「外部の意見を様々に活かさせていただければ幸いです」 「運営推進会議は継続するのが望ましい」 「あまり把握できていません」 「現状を維持してください」		
4	市町村との連携	市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議やその他必要に応じて連絡を取って協力いただいている。	「よりよい運営の向上になりますよう期待しております」 「行政との風通しは常によくしておくことが大切です」 「協力関係の構築に努めて頂いていること感謝しております」 「現状を維持してください」		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常日頃から話し合いを行い、出来る限り身体拘束に該当する行為を行わないケアを実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	赤外線センサーの使用など本当に必要で代替案はないのかを常に話す機会をもち、ケアに取り組んでいく。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内の研修に定期的に参加し、共有、実践している。毎月、各自自身のケアを振り返り、不適切なケアをなくすよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切ケアについての報告書を挙げることで、どのような行いが不適切にご利用者の自由を奪っているか再認識できる機会となると考えているため、今後も継続して日々のケアの振り返りを行っていく。 「施設での虐待はあってはならないことだと思う」
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内の研修にて学ぶ機会がある。必要に応じて利用者や見学者に案内もしている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退去時や契約事項の改定がある時は、納得されるまで説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時や面会時に家族の意見や要望を聞いている。年1回アンケートで匿名の意見も聞き、運営改善に活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「要望したことを聞いてくださっている」 「お手数をおかけしますが年2回実施でも良いと思う」
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月実施する会議や日々の話し合いにて随時意見を交わしている。年2回の個人面談でも意見や思いを確認している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の自己申告、力量評価時に個別に面談し、やりがい等について確認しているほか、定期的に社内アンケートを実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「職員の方々の環境や待遇が良くなるとういですね」 「日々お世話になっている職員の方々が働きやすい環境を整えて頂きたいと思います」
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人のキャリアパスシステムに添って、力量に応じて学ぶ仕組みがある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「職員それぞれの良さでケアして頂けると有難いです」 「職員さんの研修やその成果をお聞きしております。日々の業務が大変な中、本当にお疲れさまでした」
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内で管理者同士の交流や他職種との研修などの機会がある。			

		サービスの質を向上させていく取り組みをしている					
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共に支え共に生きるという考え方を大切にしている。利用者と一緒に家事をしたり、助けてもらう場面も多い。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ対策のため強化された制約もかなり緩和され、利用者や家族の希望を極力叶えられるよう努めている。	「面会の機会を多くしてできるだけ認知症の進行がゆるやかになればと思います。」 「法事など外出の機会を作って下さりありがとうございます」 「現状を維持してください」 「引き続き希望の実現に向けて取り組んで頂きたいと思います」		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントシートの活用や本人・家族との対話の中から把握できるように努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時に本人・家族・主治医・訪問看護師、その他関係者からの意見を聞き、支援内容に反映している。	「リハビリをもっと取り入れてほしい」 「現状を維持してください」 「都度ご連絡いただいております」 「特に問題ないと思います」	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランの更新やモニタリング時期以外でも、リハビリ職に美味しく食事が摂れる・安楽な姿勢を保てるようにご意見をもらうなど現状に合ったケアが行えるように多職種との連携を継続する。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランに沿った支援を行ない、その結果や気づきを記録し共有している。また、口頭での申し送りや報告書の作成など情報共有に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会時や電話連絡時にどの職員が対応しても近況の報告をして職員間のみならずご家族様とも情報の共有が行えるように取り組んでいきたい。 「日頃の様子がわかるコメントが欲しいです」 「交代制勤務なので情報共有には工夫が必要なのだろうと察します」
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問美容や訪問マッサージに来ていただいている。他のボランティアも今後検討したい。	「筋肉の衰えは転倒のリスクもあり、難しいと思うが少しでも維持して欲しい」 「利用者自身が頼られて生きがいを感ぜられるような活動が出来るといいですね」		

					「ボランティアなど外部の空気を取り込むことも重要です」 「現状を維持して下さい」 「歯医者や散髪など利用している」		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	地域資源はあまり活用できていない。	「向上に努めてください」 「施設内だけで完結しないケアプランが求められるところですよ」		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に緊急時の搬送先やかかりつけ医に関する希望を確認している。家族と医療機関の連携に努めている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時に介護サマリーを提出したり、入院中も定期的に状態確認の連絡を入れるなど、退院に向けての情報交換に努めている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院との交換研修に参加、病院相談員が求める情報等について学ぶ機会があった。退院カンファレンスへの参加や入院中の定期的な情報の共有で退院後の生活の不安軽減を図っていく。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時の意思確認や状態変化時の主治医や関係者との面談を実施、意向を共有しチームケアで支援している。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	組織の研修や定期的な普通救命講習の受講により、緊急時の対応についての知識を習得している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1回の消防訓練の実施や防災情報の回覧、組織の研修で防災について学ぶ機会を持っている。	「把握していない」 「引き続き取り組むことが重要です」 「現状を維持してください」 「消防訓練の実施の報告を受けている」	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「なかなか難しいと思いますが、インフラがダメになった時を想定した訓練が出来るといいですね」

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に利用者の人権やプライバシーについての勉強会を開催したり日頃のケアを振り返る機会を設けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「出来ていないところの抽出にも取り組んでいただきたいです」
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のご意向を確認しながら、なるべく本人のペースで暮らせるように支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	盛り付けや味見、後片付けなど出来る範囲で職員と一緒にしている。食材のカatalogで食べたい物を伺うなど好みの把握に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「食べる事はとても大事だと思うので味付けなどの工夫で楽しみに食べられたら有難い」 「認知症が進んでいる為仕方がない事ですが、何を食べたのか思い出せないよう楽しめる取り組みができるといいですね」 「グループホームならではのだと思います」
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェック表にて食事量を把握し、あまり食べられていない等あれば医療職と連携をとり、健康を維持できるように努めている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科からの助言を受け、個々の能力に合わせた口腔ケアを提供している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「口腔内のアセスメントもケアに有効だと思います」 「ありがとうございます」
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを把握し、声掛けやトイレ誘導の介助を行っている。医療職と連携し、便秘予防に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を活用し、個々のタイミングに合わせたケアと使用する下着の選択をして清潔保持と不快感軽減に努めていきます。 「立ったり座ったり支える事も大変だと思うが筋肉のためには必要だと思う」 「いつもありがとうございます」
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があれば回数を増やす、拒否が強い時には翌日に変更するなど配慮しているが、出勤人数などで希望を叶えられない時もある。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の体調やその日の様子に 合わせて休息できる時間を設け ている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の効き方や容量について利 用者の状態をみながら医療職と 積極的に話し合う機会を持って いる。変更時には口頭での申し送り に加え、報告書を作成し回覧にて 周知している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「睡眠薬や認知症の薬を減らすなど薬に頼り っぱなしでいいのかと思う」
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活か した役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が望んでいることや得意と していることをケアプランに盛り込 み、日々の生活で力を発揮でき るように支援している。	「食事以外はずっと座りっぱなしでポー っとしているだけで心配です」 「とてもできている」 「特に問題ないと思います」		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、家族や地 域の人々と協力しながら出かけられる ように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	近隣の散歩は行っているが、そ れ以外の外出についてはあまり 行っていない。	「出来るだけ外の刺激も必要だと思う」 「行っていない要因を明らかにしておく 必要があります」 「近くに醍醐寺があるので散歩に利用 している」 「向上に努めてください」 「出来る時ははしていただいている」		
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切 さを理解しており、一人ひとりの希望 や力に応じて、お金を所持したり使 えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現金の所持を希望される利用 者には、紛失するリスクがある事 を家族に説明・了承を得て持って もらっている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話を したり、手紙のやり取りができるよ うに支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	希望があれば支援している。			
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能や わかる力を活かして、安全かつでき るだけ自立した生活が送れるように 工夫している。共用の空間が、利用 者にとって不快や混乱をまねくよ うな刺激がないように配慮し、生 活感や季節感を採り入れて、一人 ひとりが居心地よく過ごせるよ うな工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングの壁面には季節に合 った飾りつけを行っている。 また安全に移動できるように家具 の配置に配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「季節感のある飾りつけが楽しみで 良いと思います」 「高齢者の目線やセンスをよく把握 して飾りつけなどが出来ていると思 います」

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	都度表出される本人の意向を確認し、職員間で共有しながらケアを提供するよう努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族から聞き取った生活歴や習慣の情報をもとにケアプランを作成し、その人らしい暮らしになるように支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日体調確認をし、変化があれば医療職に相談・報告するなど、迅速な対応に努めている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「特に問題ないと思います」 「いつもありがたく感謝しております」
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の時間など共同生活上のルールはあるが、なるべく本人のペースで生活できるように支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際にご自宅で使用していた家具や小物を持ってきてもらうように伝えている。写真などは見える位置に飾るなど配慮している。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「特に問題ないと思います」
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	室内行事が多めではあるが、コロナが第5類となり少しずつ散歩等の外に出る機会を持てるようになっている。	「なるべく機会を持てると良いと思う」 「季節ごとに様々な行事を工夫されている。GH内での行事が中心になっている」 「現状維持してください」 「徐々にでも改善できているのは良い傾向です」 「十分にできている」		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で何が出来て何が出来ないのかを探り、出来る事に着目して役割や楽しみが持てるように支援している。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や他者と楽しく会話する機 会が多く持てるように意識してい る。意思疎通が困難であっても話 しかけ時間を共有するようにして いる。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「人数的に難しいのではと感 じることもある」 「丁寧なアセスメント・モニタ リングが重要だと思います」 「まだ自分がどこにいて何故い るのかも理解ができていない環 境下、話しかけをしていただき助 かります。ありがとうございます」
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することが できている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが五類となり、散歩など外 に出る機会も増えてきた。すれ違 う人と挨拶を交わすなど少しずつ ではあるが交流する機会も戻っ てきている。	「これまで以上に外出機会を増や してゆくの望ましい」 「これから希望します」 「徐々にでも改善できているのは 良い傾向です」 「現状維持してください」		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職 員や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくること ができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や他利用者に対しては親し みや安心感を持ってもらえてい ると感じている。	「意思疎通の面で分かりづらいこ ともあるが、以前より穏やかに なっているように思います」 「認知症ケアにおいて欠かせない 要素だと思います」 「母が認知症となるまではまるで 他人事でしたが、今は身に染みて 理解でき始めています。世の中の ほとんどの人がいつか同じ体験を すると思います。皆さんの知識や 経験を地域で共有することでよ り理解が深まると思います。頑張 ってください。」 「現状維持して下さい」 「日々できている」	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方と接する機会が少ない 為、近隣の散歩や催しへの参加 などを通して地域になじんでい けたらと考えています。 「家族のように安心して過ごせる ことが1番の願いです」 「利用者がどのように感じておら れるのかを丁寧に知ろうとする意 識が大切だと思います」